

令和3年度

滋賀県病院事業会計予算

参 考 資 料

～ 令和3年度 病院事業庁の取組方針 ～

<理念>

県民の望ましい健康を創生する

<基本方針>

◆全県型・高度医療の追求

◆将来医療の創生

◆人材の確保・育成、経営・運営基盤の強化

◆知識や技術の向上、業務の改善・工夫

○第四次中期計画(H29～R2)の理念や基本方針を引継ぎながら、新型コロナウイルス感染症対応など新たな課題への対応等、県立病院に求められる役割を果たしつつ、効果的、効率的な病院運営に努め、持続可能な経営を目指すため、第四次中期計画を1年間延長することとする。

○総合病院と小児保健医療センターの統合に向けて、病院機能や組織体制・組織運営について検討・調整を進め、収支の見通しを作成するとともに、令和4年度を始期とする第五次中期計画を策定する。

【ビジョン】

1 全県型・高度医療の追求

【総合病院】これまでから重点的に取り組んできた「生活習慣病」に対する治療について、困難な症例への対応を進めるなど、さらなる医療の質の向上に努めるとともに、がん患者に対する、診断から集学的治療、緩和ケアまで、QOLの向上を目指した総合的な医療とケアを提供する。

医療安全チーム、感染制御チームでの自立的な取組などにより、医療安全・感染管理を徹底する。

【小児保健医療センター】小児神経、小児整形、食物アレルギー治療や非侵襲的人工呼吸器導入などの難治・慢性疾患に対する、高度・良質・安全な医療の提供体制の充実を図るとともに、乳幼児の精密検診、ハイリスク児の予防接種、発達障害への対応などの政策医療を提供する。

【精神医療センター】精神科救急医療システムにおける応需体制の確保、医療観察法病棟の運営など、県立病院として求められるニーズに対応するとともに、アルコール依存症等の精神障害などに対して、専門性の高い治療を行う。

2 将来展望に基づく医療の創生

【総合病院】地域医療支援病院として、急性期から回復期、在宅への切れ目ない医療の提供に向けて、地域の医療機関との連携を深化するとともに、地域医療機関の人材育成を支援する。

【小児保健医療センター】難治・慢性疾患の子どもが成人になっても受け入れてもらえる医療機関が依然として少ないことから、地域医療機関との連携等、子どもから大人まで切れ目ない医療が全県的に提供できるシステム構築に向けた取り組みを進める。

3 人材の確保・育成、経営基盤強化

・大学との連携を強化し、各病院の特色や果たすべき役割を明確にしながらい医師の確保を図るとともに、専門性の高い診療経験の提供等により医師の専門スキル向上につなげる。また、多職種の職員が先進的な医療技術等を習得するための研究休職制度等キャリア形成に向けた支援を行う。

・職員の機動的かつ弾力的な配置により、効率的な病院運営に努める。

4 働き方改革、業務の改善・工夫

・バランス・スコアカード(BSC)を用いた目標管理を実施し、PDCAサイクルを適正に運用するとともに、病院BSCおよび部門別BSCの達成に向けて、職員一人ひとりが自らの業務の改善活動に積極的に取り組む。

・職員アンケートを継続的に実施し、職員の満足度や課題を的確に把握するとともに、改善策を検討して病院運営に反映することで職員の参画意識を高める。

令和3年度の主な取組内容

- ◆ 現在の県の最大の医療課題である新型コロナウイルス感染症対応に積極的に取り組むとともに、がん治療をはじめとした通常診療との両立を図り、県民の期待に応えられる病院経営・運営を行う。
- ◆ がんゲノム、発達障害・依存症への対応等、県民のニーズが高い反面、他の医療機関では対応が難しい高度・専門的な医療サービスにも積極的に取り組む。
- ◆ 診療体制を整え、安定的な医療が提供できるよう、引き続き関連大学との連携強化に努め、医局へ働きかけること等により、必要な医師等の確保に努める。

新型コロナウイルス感染症への対応

(1) 総合病院

- ・入院受入病床および体制の確保、院内PCR検査および外来検査体制の維持
- ・宿泊療養施設の運営、地域の外来診療体制等に対する後方支援
- ・基本型接種施設としてワクチン接種事業への協力（医療従事者への接種・副反応等への救急対応）等

(2) 小児保健医療センター

- ・小児発熱外来の設置、小児のPCR検査への支援 等

(3) 精神医療センター

- ・措置入院または医療保護入院等を要する新型コロナウイルス感染症患者の受入 等

(4) 3病院共通 ・業務応援体制の構築（3病院間）

| | |
|------------|---|
| 総合病院 | <p>(1) 新型コロナウイルス感染症等の感染対策 重点医療機関として求められる役割を果たすとともに、がん診療、救急医療等、必要な医療提供体制確保のため、院内感染防止等の対策を行う。また、今後も起こり得る大規模な感染症の拡大に備え、感染症対策における当院の役割について検討を行う。</p> <p>(2) がん診療等の医療機能の充実 医療技術が年々高度化する中、最新の知見をいち早く臨床に取り入れるとともに、必要な医療機器を整備し医療機能の充実を図ることで、都道府県がん診療連携拠点病院である当院に対する県民の期待に応える。</p> <p>(3) 働き方の改善等 職員のモチベーションが病院経営においても重要な要素であるという認識に立ち、「健康経営」により、働きやすく各々の専門性を生かせる職場環境の実現を目指す。</p> |
| 小児保健医療センター | <p>(1) 高度専門的医療機能の拡充 小児医療の中でも一般病院では対応が困難な障害児医療や難治・慢性疾患を中心に全県型医療を提供し、地域医療機関等との連携を図りながら、高度専門的な医療を推進する。</p> <p>(2) 小児保健医療センター・療育部・守山養護学校の一体的整備 治療の困難な病気などの子どもたちが、医療・福祉・教育を一体的に受けられる環境の向上を図るため、基本計画等に基づき、3施設を一体的に整備する。また、小児患者にさらなる高度医療や小児から成人まで切れ目ない医療を提供するため、総合病院との統合を進め、スタッフや機器等の有効活用や診療機能と診療体制の強化を図る。</p> <p>(3) 小児保健サービスの拠点機能の充実 乳幼児健診後の精密健診事業等を通じ、治療や訓練などの適切な処置が受けられるよう、療育発達相談事業への専門職員の派遣、母子保健従事者への研修・教育、生活集団教室など、県内の母子保健の中核的支援拠点としての小児保健サービスを提供する。</p> |
| 精神医療センター | <p>(1) 県の政策医療の推進 精神医療の中核施設として、アルコール依存症等中毒性精神障害や思春期精神障害などの専門医療の充実、向上を図るとともに精神科救急医療システムにおける救急患者等の民間では受入困難な患者の積極的な受入に努めるほか、行政や関係機関等との連携強化を図り、当センターが担うべき役割を果たす。</p> <p>(2) 地域移行支援の推進 長期入院患者の退院促進等に向けた院内カンファレンスの充実や福祉施設等関係機関との連携強化を図るとともに、訪問看護等を積極的に推進し、患者の地域移行を促す。</p> <p>(3) 医療観察法病棟の運営 平成25年11月1日に開設した医療観察法病棟について、近畿厚生局と適切な調整を図りながら対象者の受入を行うとともに、開かれた病院運営に努めつつ、適切な医療の提供を行う。</p> |

病院事業庁予算の概要

1 業務の予定量

| | | 全 体 | 総合病院 | 小児保健医療センター | 精神医療センター |
|---------------|----|----------|----------|------------|----------|
| 病 床 数 | | 758床 | 535床 | 100床 | 123床 |
| 年 間 患 者 数 | 入院 | 214,985人 | 153,300人 | 26,645人 | 35,040人 |
| | 外来 | 281,294人 | 203,279人 | 49,646人 | 28,369人 |
| 1 日 平 均 患 者 数 | 入院 | 589人 | 420人 | 73人 | 96人 |
| | 外来 | 1,163人 | 840人 | 205人 | 118人 |
| 病 床 利 用 率 | | 77.7% | 78.5% | 73.0% | 78.0% |

2 病院別の主な事業の概要

(単位：千円)

| | | |
|------------|---|--------------------|
| 総合病院 | <p>1 病院機能の強化</p> <p>(1) がん診療等の医療機能の充実 医療技術が年々高度化する中、最新の知見をいち早く臨床に取り入れるとともに、必要な医療機器を整備し医療機能の充実を図ることで、都道府県がん診療連携拠点病院である当院に対する県民の期待に応える。 最新の医療機器の導入（PET-CT等） がんゲノム医療の体制整備</p> <p>(2) 旧東館解体および駐車場整備</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症等の感染対策</p> <p>2 経営改善に向けた取組</p> <p>(1) 収益確保と収支目標管理</p> <p>(2) 働き方の改革の推進</p> | 889,775 307,278 |
| 小児保健医療センター | <p>1 診療体制の充実</p> <p>(1) 最新の医療機器の導入</p> <p>(2) 外来・入院診療の充実・強化による患者確保 発達障害外来・アレルギー外来・小児科外来の拡充や精神医療センターとの連携による診療を推進する。また、リハビリ入院・検査入院プログラムの充実・強化を図る。</p> <p>2 小児保健医療センター・療育部・守山養護学校の一体的整備 感染症対策の検証、実施設計、埋蔵文化財の調査等を行う。</p> <p>3 在宅医療支援の充実 地域の医療機関をはじめ、保健所や訪問看護ステーションと連携し、退院支援や在宅医療・ケア支援を充実する。</p> | 48,000 43,034 |
| 精神医療センター | <p>1 専門医療の提供 アルコール依存症、ギャンブル依存症、薬物依存症の治療拠点機関として、治療・支援の取組を充実させる。</p> | |
| 3病院共通 | <p>1 マイナンバーカードの健康保険証利用への対応 マイナンバーカードを健康保険証として利用できるよう、電子カルテシステムの改修等を行う。</p> | 28,776 |

3 当初予算額(案)

単位：百万円（税込）

| 【収益的収支】 | 前年度 予算額 | 当年度予算額（案） | | | | |
|------------|------------|-----------|--------|-------|-------|----|
| | | 全体 | 総合 | 小児 | 精神 | 経管 |
| 事業収益 A | 25,635 | 25,523 | 19,856 | 3,425 | 2,150 | 92 |
| 医業収益 | 21,969 | 20,405 | 16,335 | 2,615 | 1,366 | 89 |
| うち診療収益 | 20,757 | 19,225 | 15,503 | 2,481 | 1,241 | — |
| 医業外収益 | 3,456 | 4,845 | 3,521 | 537 | 784 | 3 |
| 附帯事業収益 | 210 | 273 | — | 273 | — | — |
| 事業費用 B | 25,560 | 25,700 | 19,791 | 3,680 | 2,137 | 92 |
| 医業費用 | 24,530 | 24,656 | 19,101 | 3,349 | 2,114 | 92 |
| うち減価償却 | 1,797 | 1,851 | 1,518 | 177 | 156 | — |
| 医業外費用 | 820 | 771 | 690 | 58 | 23 | — |
| 附帯事業費用 | 210 | 273 | — | 273 | — | — |
| 差引収支 (A-B) | 75 | △177 | 65 | △255 | 13 | — |
| 【資本的収支】 | | | | | | |
| 資本的収入 A | 1,980 | 1,592 | 1,486 | 88 | 18 | — |
| 企業債 | 1,949 | 1,555 | 1,454 | 85 | 16 | — |
| 負担金 | 31 | 37 | 32 | 3 | 2 | — |
| 諸収入 | — | — | — | — | — | — |
| 資本的支出 B | 3,940 | 3,726 | 3,288 | 260 | 178 | — |
| 建設改良費 | 2,092 | 1,682 | 1,571 | 92 | 19 | — |
| 企業債償還金 | 1,848 | 2,044 | 1,717 | 168 | 159 | — |
| 差引収支 (A-B) | △1,960 | △2,134 | △1,802 | △172 | △160 | — |

4 繰入金

| | | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|-----|-----|----|
| 収益的収入 A | 3,906 | 3,981 | 2,419 | 780 | 694 | 88 |
| 資本的収入 B | 31 | 37 | 32 | 3 | 2 | — |
| 合計 (A+B) | 3,937 | 4,018 | 2,451 | 783 | 696 | 88 |

(参考) 繰入金推移

| | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | R3 |
|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 決算額 (R2・R3は予算額) | 4,184 | 4,115 | 4,257 | 4,335 | 3,913 | 3,903 | 3,937 | 4,018 |
| 対前年度比 | △110 | △69 | +142 | +78 | △422 | △10 | +34 | +81 |

病院事業会計

単位：千円（税込）

当初予算額および説明【全体】

1 業務の予定量

| | | 全 | 体 | 総合病院 | 小児保健医療 センター | 精神医療 センター |
|---------|----|----------|---|----------|----------------|--------------|
| 病 | 床 | 758床 | | 535床 | 100床 | 123床 |
| 年間患者数 | 入院 | 214,985人 | | 153,300人 | 26,645人 | 35,040人 |
| | 外来 | 281,294人 | | 203,279人 | 49,646人 | 28,369人 |
| 1日平均患者数 | 入院 | 589人 | | 420人 | 73人 | 96人 |
| | 外来 | 1,163人 | | 840人 | 205人 | 118人 |

2 収益的収支

| | 前年度予算額 | 当年度予算額 | | | | |
|----------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|----------------------|----------------------|-----------------|
| | | 全 | 体 | 総合病院 | 小児保健医療 センター | 精神医療 センター |
| 事業収益 A | 25,635,200 | 25,523,500 | 19,856,500 | 3,425,000 | 2,150,300 | 186,300 |
| うち一般会計負担金 （公債費相当額） | 2,107,268 （ 668,842） | 2,157,087 （ 682,262） | 1,245,794 （ 591,495） | 389,320 （ 20,034） | 521,973 （ 70,733） | - （ - ） |
| 保健衛生行政等 負担金 （公債費相当額） | 809,554 （ 3,370） | 794,263 （ 3,371） | 316,612 （ 3,371） | 287,049 （ - ） | 101,845 （ - ） | 88,757 （ - ） |
| 共済組合追加 費用等負担金 | 208,957 | 220,616 | 178,200 | 26,589 | 15,827 | - |
| 資本費繰入収益 （公債費相当額） | 780,647 （ 780,647） | 809,531 （ 809,531） | 678,455 （ 678,455） | 76,831 （ 76,831） | 54,245 （ 54,245） | - （ - ） |
| 医業収益 | 21,968,332 | 20,405,395 | 16,335,709 | 2,615,075 | 1,365,854 | 180,887 |
| うち診療収益 | 20,756,697 | 19,224,950 | 15,502,636 | 2,480,696 | 1,241,618 | - |
| 医業外収益 | 3,456,568 | 4,844,705 | 3,520,791 | 536,525 | 784,446 | 2,943 |
| 附帯事業収益 | 210,300 | 273,400 | - | 273,400 | - | 2,470 |
| 事業費用 B | 25,560,400 | 25,700,000 | 19,791,200 | 3,679,600 | 2,137,500 | 186,300 |
| 医業費用 | 24,529,983 | 24,656,138 | 19,101,198 | 3,348,355 | 2,114,885 | 183,830 |
| うち減価償却費 | 1,796,592 | 1,850,882 | 1,518,160 | 176,960 | 155,762 | - |
| 医業外費用 | 820,117 | 770,462 | 690,002 | 57,845 | 22,615 | - |
| 附帯事業費用 | 210,300 | 273,400 | - | 273,400 | - | 2,470 |
| 差引収支 A-B | 74,800 | △ 176,500 | 65,300 | △ 254,600 | 12,800 | - |

（注）経営管理課から各病院に配賦している本部経費（本部費配賦額（医業収支のうち92,130千円および附帯事業収支のうち2,470千円）については、各病院においては費用に、経営管理課においては収益に計上されていますが、同一会計内の資金移動となり、病院事業全体としては収益および費用とはなりません。

当初予算額および説明【全体】

3 主な建設改良事業

- (1) 医療機器および備品購入
ポジトロンエミッションCT診断装置等
- (2) 建物費
総合病院東館解体その他工事

4 資本的収支

| | 前年度予算額 | 当年度予算額 | | | |
|----------------------------|--------------------|---------------------|---------------------|----------------|----------------|
| | | 全 体 | 総合病院 | 小児保健医 療センター | 精神医療 センター |
| 資本的収入 A | 1,979,400 | 1,592,100 | 1,486,800 | 87,800 | 17,500 |
| 企業債 | 1,948,900 | 1,555,300 | 1,454,400 | 84,900 | 16,000 |
| 負担金 (うち公債費相当額) | 30,500 (7,600) | 36,800 (13,400) | 32,400 (13,400) | 2,900 (-) | 1,500 (-) |
| 資本的支出 B | 3,940,000 | 3,726,300 | 3,288,600 | 260,200 | 177,500 |
| 建設改良費 | 2,092,770 | 1,681,728 | 1,571,064 | 91,664 | 19,000 |
| 企業債償還金 | 1,847,230 | 2,044,572 | 1,717,536 | 168,536 | 158,500 |
| 差引収支 A-B (損益勘定留保資金等で補填) | △ 1,960,600 | △ 2,134,200 | △ 1,801,800 | △ 172,400 | △ 160,000 |

5 繰入金

| | 前年度予算額 | 当年度予算額 | | | | |
|---------|-----------|-----------|-----------|----------------|--------------|--------|
| | | 全体 | 総合病院 | 小児保健医 療センター | 精神医療 センター | 経営管理課 |
| 収益的収入 A | 3,906,426 | 3,981,497 | 2,419,061 | 779,789 | 693,890 | 88,757 |
| 資本的収入 B | 30,500 | 36,800 | 32,400 | 2,900 | 1,500 | - |
| 合計 A+B | 3,936,926 | 4,018,297 | 2,451,461 | 782,689 | 695,390 | 88,757 |

当初予算額および説明【総合病院】

1 重点的取組事項

(1) 新型コロナウイルス感染症等の感染対策

重点医療機関として求められる役割を果たすとともに、がん診療、救急医療等、必要な医療提供体制確保のため、院内感染防止等の対策を行う。また、今後も起こり得る大規模な感染症の拡大に備え、感染症対策における本院の役割について、感染症指定病床の整備も含め検討を行う。

(2) がん診療等の医療機能の充実

医療技術が年々高度化する中、最新の知見をいち早く臨床に取り入れるとともに、必要な医療機器を整備し医療機能の充実を図ることで、都道府県がん診療連携拠点病院である当院に対する県民の期待に応える。

(3) 働き方の改善等

職員のモチベーションが病院経営においても重要な要素であるという認識に立ち、「健康経営」により、働きやすく各々の専門性を生かせる職場環境の実現を目指す。

2 業務量等

| 病 床 数 | | 全 体 | 病 院 | リハビリテーションセンター |
|---------------|-----|----------|----------|---------------|
| | | 535床 | 495床 | 40床 |
| 年 間 患 者 数 | 入 院 | 153,300人 | 140,499人 | 12,801人 |
| | 外 来 | 203,279人 | 199,649人 | 3,630人 |
| 1 日 平 均 患 者 数 | 入 院 | 420人 | 385人 | 35人 |
| | 外 来 | 840人 | 825人 | 15人 |

平均在院日数 13.3日
 新入院患者数 893人/月
 紹介率 80.0%

3 収益的収支

| | 前年度予算額 | 当 年 度 予 算 額 | | |
|------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|---------------------|
| | | 全 体 | 病 院 | リハビリテーションセンター |
| 事業収益 A | 19,812,500 | 19,856,500 | 19,068,910 | 787,590 |
| うち一般会計負担金 (公債費相当額) | 1,253,004 (568,827) | 1,245,794 (591,495) | 1,245,794 (591,495) | - (-) |
| 保健衛生行政等負担金 (公債費相当額) | 344,583 (3,370) | 316,612 (3,371) | 181,444 (-) | 135,168 (3,371) |
| 共済組合追加費用等 負担金 | 164,836 | 178,200 | 178,200 | - |
| 資本費繰入収益 (公債費相当額) | 653,754 (653,754) | 678,455 (678,455) | 678,455 (678,455) | - (-) |
| 医業収益 | 17,576,978 | 16,335,709 | 15,689,886 | 645,823 |
| うち入院収益 | 11,836,429 | 10,656,958 | 10,055,574 | 601,384 |
| うち外来収益 | 4,868,471 | 4,845,678 | 4,814,779 | 30,899 |
| 医業外収益 | 2,235,522 | 3,520,791 | 3,379,024 | 141,767 |

当初予算額および説明【総合病院】

| | 前年度予算額 | 当年度予算額 | | |
|----------|------------|------------|------------|---------------|
| | | 全 体 | 病 院 | リハ・リテーションセンター |
| 事業費用 B | 19,757,900 | 19,791,200 | 18,962,208 | 828,992 |
| 医業費用 | 19,059,534 | 19,101,198 | 18,272,253 | 828,945 |
| うち給与費 | 8,906,214 | 8,942,875 | 8,282,232 | 660,643 |
| 材料費 | 5,527,651 | 5,265,655 | 5,222,783 | 42,872 |
| 減価償却費 | 1,455,191 | 1,518,160 | 1,499,095 | 19,065 |
| 医業外費用 | 698,366 | 690,002 | 689,955 | 47 |
| 差引収支 A-B | 54,600 | 65,300 | 106,702 | △ 41,402 |

4 資本的収支

- (1) 有形固定資産購入 医療機器等
ポジトロンエミッションCT診断装置等
- (2) 病院建物設備改修工事等
東館解体その他工事等

| | 前年度予算額 | 当年度予算額 | | |
|----------------------------|-------------|-------------|-------------|---------------|
| | | 全 体 | 病 院 | リハ・リテーションセンター |
| 資本的収入 A | 1,640,700 | 1,486,800 | 1,486,800 | - |
| 企業債 | 1,614,100 | 1,454,400 | 1,454,400 | - |
| 負担金 | 26,600 | 32,400 | 32,400 | - |
| (うち公債費相当額) | (7,600) | (13,400) | (13,400) | (-) |
| 資本的支出 B | 3,243,900 | 3,288,600 | 3,286,036 | 2,564 |
| 建設改良費 | 1,718,824 | 1,571,064 | 1,571,064 | - |
| 企業債償還金 | 1,525,076 | 1,717,536 | 1,714,972 | 2,564 |
| 差引収支 A-B (損益勘定留保資金等で補填) | △ 1,603,200 | △ 1,801,800 | △ 1,799,236 | △ 2,564 |

当初予算額および説明【小児保健医療センター】

1 重点的取組事項

(1) 高度専門的医療機能の拡充

小児医療の中でも一般病院では対応が困難な障害児医療や難治・慢性疾患を中心に全県型医療を提供し、地域医療機関等との連携を図りながら、高度専門的かつ包括医療を推進する。

(2) 医療機能再整備の実現に向けた取組の推進

「滋賀県立小児保健医療センター基本計画」を踏まえ、持続的発展可能な医療体制の確立を図るため、病院機能の拡充を目指し、県立総合病院との統合に向けた調整や必要な人材確保のための準備を推進する。

(3) 小児保健サービスの拠点機能の充実

乳幼児健診後の精密健診事業等を通じ、治療や訓練などの適切な処置が受けられるよう、療育発達相談事業への専門職員の派遣、母子保健従事者への研修・教育、生活集団教室など、県内の母子保健の中核的支援拠点としての小児保健サービスを提供する。

2 業務量等

(1) 病院部門

| 病 床 | 数 | 100床 |
|---------------|-----|---------|
| 年 間 患 者 数 | 入 院 | 26,645人 |
| | 外 来 | 49,646人 |
| 1 日 平 均 患 者 数 | 入 院 | 73人 |
| | 外 来 | 205人 |

平均在院日数 9.5 日
 新入院患者数 234 人/月
 紹介率 50.0 %

(2) その他の部門

・保健指導部 精密健診受診児数 1,000 人
 ・療育部（附帯事業） 児童発達支援センター（医療型児童発達支援） 定員 10 人
 （児童発達支援） 定員 20 人
 通園児童数 720 人 外来児童数 2,210 人

3 収益的収支

| | 前年度予算額 | 当 年 度 予 算 額 | | | |
|------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------|------------------|
| | | 全 体 | 病 院 | 保健指導部 | 療 育 部 |
| 事業収益 A | 3,615,000 | 3,425,000 | 3,071,106 | 80,494 | 273,400 |
| うち一般会計負担金 （公債費相当額） | 361,535 (20,168) | 389,320 (20,034) | 389,320 (20,034) | - (-) | - (-) |
| 保健衛生行政等負担金 （公債費相当額） | 279,870 (-) | 287,049 (-) | 37,825 (-) | 79,994 (-) | 169,230 (-) |
| 共済組合追加費用等 負担金 | 27,129 | 26,589 | 26,589 | - | - |
| 資本費繰入収益 （公債費相当額） | 58,311 (58,311) | 76,831 (76,831) | 76,831 (76,831) | - (-) | - (-) |
| 医業収益 | 2,875,223 | 2,615,075 | 2,535,081 | 79,994 | - |
| うち入院収益 | 1,901,368 | 1,671,268 | 1,671,268 | - | - |
| うち外来収益 | 841,957 | 809,428 | 809,428 | - | - |
| 医業外収益 | 529,477 | 536,525 | 536,025 | 500 | - |
| 附帯事業収益 | 210,300 | 273,400 | - | - | 273,400 |

当初予算額および説明【小児保健医療センター】

| | 前年度予算額 | 当年度予算額 | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|--------|---------|
| | | 全 体 | 病 院 | 保健指導部 | 療 育 部 |
| 事業費用 B | 3,599,900 | 3,679,600 | 3,325,706 | 80,494 | 273,400 |
| 医業費用 | 3,295,466 | 3,348,355 | 3,267,861 | 80,494 | - |
| うち給与費 | 1,744,207 | 1,776,387 | 1,726,340 | 50,047 | - |
| 材料費 | 670,388 | 640,487 | 640,487 | - | - |
| 減価償却費 | 171,397 | 176,960 | 176,960 | - | - |
| 医業外費用 | 94,134 | 57,845 | 57,845 | - | - |
| 附帯事業費用 | 210,300 | 273,400 | - | - | 273,400 |
| 差引収支 A-B | 15,100 | △ 254,600 | △ 254,600 | - | - |

4 資本的収支

- (1) 有形固定資産購入 医療機器等
ポータブル脳波計更新等

| | 前年度予算額 | 当年度予算額 | | | |
|----------------------------|-----------|-----------|-----------|-------|-------|
| | | 全 体 | 病 院 | 保健指導部 | 療 育 部 |
| 資本的収入 A | 270,000 | 87,800 | 87,170 | - | 630 |
| 企業債 | 268,000 | 84,900 | 84,900 | - | - |
| 負担金 | 2,000 | 2,900 | 2,270 | - | 630 |
| (うち公債費相当額) | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) |
| 資本的支出 B | 434,800 | 260,200 | 259,570 | - | 630 |
| 建設改良費 | 303,246 | 91,664 | 91,034 | - | 630 |
| 企業債償還金 | 131,554 | 168,536 | 168,536 | - | - |
| 差引収支 A-B (損益勘定留保資金等で補填) | △ 164,800 | △ 172,400 | △ 172,400 | - | - |

当初予算額および説明【精神医療センター】

1 重点的取組事項

(1) 県の政策医療の推進

精神医療の中核施設として、アルコール依存症等中毒性精神障害や思春期精神障害などの専門医療の充実、向上を図るとともに精神科救急医療システムにおける救急患者等の民間では受入困難な患者の積極的な受入に努めるほか、行政や関係機関等との連携強化を図り、当センターが担うべき役割を果たす。

(2) 地域移行支援の推進

長期入院患者の退院促進等に向けた院内カンファレンスの充実や福祉施設等関係機関との連携強化を図るとともに、訪問看護等を積極的に推進し、患者の地域移行を促す。

(3) 医療観察法病棟の運営

平成25年11月1日に開設した医療観察法病棟について、近畿厚生局と適切な調整を図りながら対象者の受入を行うとともに、開かれた病院運営に努めつつ、適切な医療の提供を行う。

2 業務量等

| 病 床 数 | | 全 体 | 病 院 | うち医療観察病棟 | デイケア |
|---------------|----|---------|---------|----------|--------|
| | | 123床 | 123床 | 23床 | - |
| 年 間 患 者 数 | 入院 | 35,040人 | 35,040人 | 8,030人 | - |
| | 外来 | 28,369人 | 24,563人 | - | 3,806人 |
| 1 日 平 均 患 者 数 | 入院 | 96人 | 96人 | 22人 | - |
| | 外来 | 117.6人 | 101.5人 | - | 16.1人 |

平均在院日数 90.0 日
 新入院患者数 28.8 人/月
 紹介率 50.0 %

3 収益的収支

| | 前年度予算額 | 当 年 度 予 算 額 | | | |
|------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|------------|-----------------|
| | | 全 体 | 病 院 | うち医療観察病棟 | デイケア |
| 事業収益 A | 2,117,800 | 2,150,300 | 2,056,127 | 465,934 | 94,173 |
| うち一般会計負担金 (公債費相当額) | 492,729 (79,847) | 521,973 (70,733) | 521,973 (70,733) | - (-) | - (-) |
| 保健衛生行政等負担金 (公債費相当額) | 97,597 (-) | 101,845 (-) | 28,677 (-) | - (-) | 73,168 (-) |
| 共済組合追加費用等 負担金 | 16,992 | 15,827 | 15,827 | - | - |
| 資本費繰入収益 (公債費相当額) | 68,582 (68,582) | 54,245 (54,245) | 54,245 (54,245) | - (-) | - (-) |
| 医療収益 | 1,428,627 | 1,365,854 | 1,271,681 | 463,250 | 94,173 |
| うち入院収益 | 1,061,102 | 998,048 | 998,048 | 463,250 | - |
| うち外来収益 | 247,370 | 243,570 | 222,565 | - | 21,005 |
| 医療外収益 | 689,173 | 784,446 | 784,446 | 2,684 | - |

単位：千円（税込）

当初予算額および説明【精神医療センター】

| | 前年度予算額 | 当年度予算額 | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|----------|--------|
| | | 全 体 | 病 院 | うち医療観察病棟 | デイケア |
| 事業費用 B | 2,112,700 | 2,137,500 | 2,043,327 | 465,325 | 94,173 |
| 医業費用 | 2,085,083 | 2,114,885 | 2,020,712 | 465,325 | 94,173 |
| うち給与費 | 1,379,782 | 1,403,683 | 1,333,265 | 356,168 | 70,418 |
| 材料費 | 118,519 | 119,548 | 119,351 | 13,731 | 197 |
| 減価償却費 | 170,004 | 155,762 | 155,762 | - | - |
| 医業外費用 | 27,617 | 22,615 | 22,615 | - | - |
| 差引収支 A-B | 5,100 | 12,800 | 12,800 | 609 | - |

4 資本的収支

- (1) 有形固定資産購入 医療機器等
全自動錠剤分包機等

| | 前年度予算額 | 当年度予算額 | | | |
|----------------------------|-----------|-----------|-----------|----------|-------|
| | | 全 体 | 病 院 | うち医療観察病棟 | デイケア |
| 資本的収入 A | 68,700 | 17,500 | 17,500 | - | - |
| 企業債 | 66,800 | 16,000 | 16,000 | - | - |
| 負担金 | 1,900 | 1,500 | 1,500 | - | - |
| (うち公債費相当額) | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) |
| 資本的支出 B | 261,300 | 177,500 | 177,500 | - | - |
| 建設改良費 | 70,700 | 19,000 | 19,000 | - | - |
| 企業債償還金 | 190,600 | 158,500 | 158,500 | - | - |
| 差引収支 A-B (損益勘定留保資金等で補填) | △ 192,600 | △ 160,000 | △ 160,000 | - | - |

総合病院

令和3年度当初予算(案)と対比

税込 単位：千円

| | | R元決算 | R 2当初(A) | R 2.11補正 | R 3当初(案)(B) | B-A | |
|----------|----|------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|
| 病床数(床) | | 535 | 535 | 535 | 535 | 0 | |
| 診療 収益 | 入院 | 1日平均患者(人) | 429.0 | 445.0 | 375.0 | 420.0 | △ 25.0 |
| | | 病床利用率(%) | 80.2% | 83.2% | 70.1% | 78.5% | △ 4.7% |
| | | 単価(円) | 63,822 | 72,873 | 65,000 | 69,517 | △ 3,356 |
| | | 入院収益 | 10,021,009 | 11,836,429 | 8,896,875 | 10,656,958 | △ 1,179,471 |
| | 外来 | 1日平均患者(人) | 839.5 | 850.0 | 653.0 | 840.0 | △ 10.0 |
| | | 単価(円) | 22,485 | 23,570 | 24,500 | 23,838 | 268 |
| | | 外来収益 | 4,530,122 | 4,868,471 | 3,887,635 | 4,845,678 | △ 22,793 |
| 計 | | 14,551,131 | 16,704,900 | 12,784,510 | 15,502,636 | △ 1,202,264 | |
| その他 | | 3,087,826 | 3,107,600 | 5,286,342 | 4,353,864 | 1,246,264 | |
| 収益計 | | 17,638,957 | 19,812,500 | 18,070,852 | 19,856,500 | 44,000 | |
| 給与費 | | 8,462,226 | 8,906,214 | 8,914,357 | 8,942,875 | 36,661 | |
| 材料費 | | 5,066,641 | 5,527,651 | 4,218,888 | 5,265,655 | △ 261,996 | |
| 経費 | | 2,735,329 | 2,942,734 | 2,986,590 | 3,152,533 | 209,799 | |
| その他費用 | | 2,158,209 | 2,381,301 | 2,292,601 | 2,430,137 | 48,836 | |
| 費用計 | | 18,422,405 | 19,757,900 | 18,412,436 | 19,791,200 | 33,300 | |
| 差引収支 | | △ 783,448 | 54,600 | △ 341,584 | 65,300 | 10,700 | |

小児保健医療センター

令和3年度当初予算(案)と対比

税込 単位：千円

| | | R元決算 | R 2当初(A) | R 2.11補正 | R 3当初(案)(B) | B-A | |
|----------|----|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|
| 病床数(床) | | 100 | 100 | 100 | 100 | 0 | |
| 診療 収益 | 入院 | 1日平均患者(人) | 70.3 | 78.0 | 60.0 | 73.0 | △ 5.0 |
| | | 病床利用率(%) | 70.3% | 78.0% | 60.0% | 73.0% | △ 5.0% |
| | | 単価(円) | 61,809 | 66,785 | 57,859 | 62,724 | △ 4,061 |
| | | 入院収益 | 1,590,479 | 1,901,368 | 1,267,112 | 1,671,268 | △ 230,100 |
| | 外来 | 1日平均患者(人) | 188.1 | 214.4 | 168.2 | 205.1 | △ 9.3 |
| | | 単価(円) | 16,304 | 16,164 | 16,047 | 16,304 | 140 |
| | | 外来収益 | 735,859 | 841,957 | 655,882 | 809,428 | △ 32,529 |
| 計 | | 2,326,338 | 2,743,325 | 1,922,994 | 2,480,696 | △ 262,629 | |
| その他 | | 771,054 | 871,675 | 875,980 | 944,304 | 72,629 | |
| 収益計 | | 3,097,392 | 3,615,000 | 2,798,974 | 3,425,000 | △ 190,000 | |
| 給与費 | | 1,561,726 | 1,744,207 | 1,741,026 | 1,766,387 | 22,180 | |
| 材料費 | | 584,360 | 670,388 | 479,901 | 640,487 | △ 29,901 | |
| 経費 | | 658,230 | 664,514 | 667,854 | 709,364 | 44,850 | |
| その他費用 | | 451,183 | 520,791 | 504,700 | 563,362 | 42,571 | |
| 費用計 | | 3,255,499 | 3,599,900 | 3,393,481 | 3,679,600 | 79,700 | |
| 差引収支 | | △ 158,107 | 15,100 | △ 594,507 | △ 254,600 | △ 269,700 | |

精神医療センター

令和3年度当初予算(案)と対比

税込 単位：千円

| | | R元決算 | R 2当初(A) | R 2.11補正 | R3当初(案)(B) | B-A | |
|----------|----|-----------|-----------|-----------|------------|----------|----------|
| 病床数(床) | | 123 | 123 | 123 | 123 | 0 | |
| 診療 収益 | 入院 | 1日平均患者(人) | 95.3 | 107.0 | 79.7 | 96.0 | △ 11.0 |
| | | 病床利用率(%) | 77.5% | 87.0% | 64.8% | 78.0% | △ 9.0% |
| | | 単価(円) | 27,841 | 27,169 | 28,723 | 28,483 | 1,314 |
| | 外来 | 入院収益 | 971,556 | 1,061,102 | 835,719 | 998,048 | △ 63,054 |
| | | 1日平均患者(人) | 100.8 | 115.3 | 96.5 | 117.2 | 1.9 |
| | | 単価(円) | 8,776 | 8,826 | 8,544 | 8,586 | △ 240 |
| 計 | | 212,351 | 247,370 | 200,434 | 243,570 | △ 3,800 | |
| その他 | | 1,183,907 | 1,308,472 | 1,036,153 | 1,241,618 | △ 66,854 | |
| 収益計 | | 836,668 | 809,328 | 815,413 | 908,682 | 99,354 | |
| | | 2,020,575 | 2,117,800 | 1,851,566 | 2,150,300 | 32,500 | |
| 給与費 | | 1,326,864 | 1,379,782 | 1,376,965 | 1,403,683 | 23,901 | |
| 材料費 | | 110,810 | 118,519 | 118,824 | 119,548 | 1,029 | |
| 経費 | | 349,909 | 386,497 | 391,946 | 405,898 | 19,401 | |
| その他費用 | | 232,192 | 227,902 | 227,832 | 208,371 | △ 19,531 | |
| 費用計 | | 2,019,775 | 2,112,700 | 2,115,567 | 2,137,500 | 24,800 | |
| 差引収支 | | 800 | 5,100 | △ 264,001 | 12,800 | 7,700 | |

病院事業繰入金について

単位：千円

| 項目名 | 説 明 | 予算年度 | 当初予算額 | | | | |
|----------------------------------|---|------|-----------|---------|---------|--------|-----------|
| | | | 総合 | 小児 | 精神 | 経営 | 合計 |
| ①県の受託を受けて実施している業務の経費 | | | | | | | |
| 保健衛生行政事務経費 | 県の保健衛生行政に協力している業務について、所要額を繰り入れる。 | R3 | 67,191 | 37,825 | 28,677 | | 133,693 |
| | | R2 | 74,590 | 37,530 | 27,038 | | 139,158 |
| 保健指導部運営経費 | 県の母子保健の充実・強化のため保健行政を実施していることについて、所要額を繰り入れる。 | R3 | | 79,994 | | | 79,994 |
| | | R2 | | 80,748 | | | 80,748 |
| 療育部運営経費 | 児童福祉法に基づく知的障害児通園施設および肢体不自由児通園施設を運営していることについて、所要額を繰り入れる。 | R3 | | 169,230 | | | 169,230 |
| | | R2 | | 161,592 | | | 161,592 |
| 経営管理課運営経費 | 政策医療に係る一般会計部門との連絡調整などを実施していることについて、所要額を繰り入れる。 | R3 | | | | 88,757 | 88,757 |
| | | R2 | | | | 87,504 | 87,504 |
| 小計 | | R3 | 67,191 | 287,049 | 28,677 | 88,757 | 471,674 |
| | | R2 | 74,590 | 279,870 | 27,038 | 87,504 | 469,002 |
| ②県が支払うべき経費で病院が支払事務を代行する経費 | | | | | | | |
| 共済追加費用経費 | 恩給制度の給付財源に係る共済追加費用の負担に要する経費について、所要額を繰り入れる。 | R3 | 135,712 | 22,363 | 13,634 | | 171,709 |
| | | R2 | 124,818 | 23,568 | 13,886 | | 162,272 |
| 児童手当経費 | 児童手当に要する経費のうち公費負担相当額について繰り入れる。 | R3 | 42,488 | 4,226 | 2,193 | | 48,907 |
| | | R2 | 40,018 | 3,561 | 3,106 | | 46,685 |
| 小計 | | R3 | 178,200 | 26,589 | 15,827 | 0 | 220,616 |
| | | R2 | 164,836 | 27,129 | 16,992 | 0 | 208,957 |
| ③建物建築、特定の医療機器整備等に要する経費 | | | | | | | |
| 建設改良経費 | 高度専門特殊医療を提供する拠点施設として必要な施設設備等の建設改良について、 ・建設改良費の2分の1相当額 ・企業償還金の2分の1相当額（高度医療機器・施設整備経費および医療情報システム運営経費に係るものは除く。） ・企業償還利息の2分の1相当額（高度医療機器・施設整備経費に係るものは3分の3相当額）を繰り入れる。 | R3 | 852,453 | 81,229 | 60,481 | | 994,163 |
| | | R2 | 834,918 | 62,059 | 79,858 | | 976,835 |
| 高度医療機器・施設整備経費 | 高度専門特殊医療を提供する拠点施設にふさわしい機能を果たすために行っている高度医療施設や医療機器の整備について、企業償元金償還額を繰り入れる。 | R3 | 453,268 | 18,536 | 65,997 | | 537,801 |
| | | R2 | 417,633 | 18,420 | 70,471 | | 506,524 |
| 小計 | | R3 | 1,305,721 | 99,765 | 126,478 | 0 | 1,531,964 |
| | | R2 | 1,252,551 | 80,479 | 150,329 | 0 | 1,483,359 |

| 項目名 | 説明 | 予算年度 | 当初予算額 | | | | |
|--------------------------------------|--|------|-----------|---------|---------|--------|-----------|
| | | | 総合 | 小児 | 精神 | 経管 | 合計 |
| ④全県型医療等に必要経費 | | | | | | | |
| 救急医療体制確保経費 | 救急告示病院の指定を受け、心臓疾患、脳神経疾患に係る救急医療を実施していること（総合病院）、および精神科救急医療システムに参画し、急性期患者を受け入れていること（精神医療センター）について、不採算部分相当額を繰り入れる。 | R3 | 381,275 | | 41,679 | | 422,954 |
| | | R2 | 406,022 | | 39,499 | | 445,521 |
| 研究研修経費 | 高度専門特殊医療を提供する拠点施設として必要な人材の資質向上を図っていることについて、研究研修費の2分の1相当額を繰り入れる。 | R3 | 22,503 | 9,483 | 3,024 | | 35,010 |
| | | R2 | 21,907 | 9,483 | 3,052 | | 34,442 |
| 院内保育所運営経費 | 高度専門特殊医療を担う病院職員を確保し安定した病院運営を図るため設置する院内保育所を運営していることについて、所要額を繰り入れる。 | R3 | 30,151 | 5,191 | 0 | | 35,342 |
| | | R2 | 30,248 | 9,744 | 0 | | 39,992 |
| 初任給調整手当 | 国家公務員である病院等勤務医師について講じられる措置を踏まえて行う公立病院に勤務する医師の勤務環境の改善に要する経費を繰り入れる。 | R3 | | | | | 0 |
| | | R2 | | | | | 0 |
| 共済基礎年金拠出金経費 | 病院事業の経営健全化に資するため、共済年金拠出金に係る公的負担に要する経費について、所要額を繰り入れる。 | R3 | 220,370 | 44,755 | 25,840 | | 290,965 |
| | | R2 | 226,000 | 44,765 | 25,876 | | 296,641 |
| 研究所運営経費 | 先端技術を生活習慣病の医療に結びつけるため、3大生活習慣病と認知症を中心とした研究を行っていることについて、所要額を繰り入れる。 | R3 | 114,253 | | | | 114,253 |
| | | R2 | 114,262 | | | | 114,262 |
| 小計 | | R3 | 768,552 | 59,429 | 70,543 | 0 | 898,524 |
| | | R2 | 798,439 | 63,992 | 68,427 | 0 | 930,858 |
| ⑤特殊診療のため診療報酬に不足する部分に補てんが必要な経費 | | | | | | | |
| 特殊診療経費 | 一般医療機関では対応困難な小児難治慢性疾患等の患者に対する診療を実施（外来診療の長時間化）していることについて、不採算部分相当額を繰り入れる。 | R3 | | 93,513 | | | 93,513 |
| | | R2 | | 93,152 | | | 93,152 |
| 精神病院運営経費 | 精神医療の特殊性により不採算となっている部分に相当する額を繰り入れる。 | R3 | | | 188,969 | | 188,969 |
| | | R2 | | | 205,361 | | 205,361 |
| 特殊看護体制経費 | 小児医療および精神医療の特殊性により、看護体制を充実させていることについて、不採算部分相当額を繰り入れる。 | R3 | | 213,313 | 191,728 | | 405,041 |
| | | R2 | | 181,192 | 139,094 | | 320,286 |
| リハビリテーション実施経費 | リハビリテーション医療を実施していることについて、不採算部分相当額を繰り入れる。 | R3 | 131,797 | 3,031 | | | 134,828 |
| | | R2 | 152,361 | 3,031 | | | 155,392 |
| デイケア運営経費 | デイケアを実施していること、および社会復帰、社会参加に係る相談と支援を行っていることについて、所要額を繰り入れる。 | R3 | | | 73,168 | | 73,168 |
| | | R2 | | | 70,559 | | 70,559 |
| 小計 | | R3 | 131,797 | 309,857 | 453,865 | 0 | 895,519 |
| | | R2 | 152,361 | 277,375 | 415,014 | 0 | 844,750 |
| 繰入金合計 | | R3 | 2,451,461 | 782,689 | 695,390 | 88,757 | 4,018,297 |
| | | R2 | 2,442,777 | 728,845 | 677,800 | 87,504 | 3,936,926 |
| | | 差引 | 8,684 | 53,844 | 17,590 | 1,253 | 81,371 |